

WM 2019年度病院経営実務セミナー（急性期機能向け） 開催要領

—最新の政策・診療報酬の動向と、急性期病院の生存戦略の実例と事例—

1. 開催趣旨

「地域医療構想」「医師偏在」「医療従事者の働き方改革」など、医療を取り巻く施策について大きな動きが巻き起こり、国としては地域医療総合確保基金を最大限活用し、さらには診療報酬においても一定のインセンティブを与え、来るべき2040年を展望した医療提供体制の確保を進めていくものと考えられます。

それにあわせて、各医療機関においても急性期医療を提供し続けるための戦略を策定し、マネジメントをしっかりと実践することが、諸問題を解決することへの第一歩となります。

また、超高齢化社会を乗り切るためにはPFM導入による医療介護の連携といった、従前よりも質の高いワンストップでのサービスの提供が欠かせません。

本セミナーでは、急性期医療を含めた政策動向、次期報酬改定の動向を探るとともに、成功する経営マネジメントの実践を学び、さらには介護との連携に主眼を置いた中小病院における生存戦略の事例を知ることで、これからの急性期医療についてみなさまと考えていきます。

2. 主催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開催日程 【東京】2020年 1月24日（金）

【大阪】2020年 1月31日（金）

4. 会場 【東京】新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」（東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビルLB階）

※東京メトロ「霞ヶ関駅」、「虎ノ門駅」から徒歩

【大阪】毎日新聞ビル「オーバルホール」（大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階）

※JR「大阪駅（桜橋口）」、地下鉄「西梅田駅」から徒歩

5. 定員及び受講対象者 【東京・大阪】各200名程度

医療・福祉施設を運営する法人役員、院長、事務長など施設経営に携わる方

6. 受講料 1名 8,800円（消費税込み） ※受講料の事前振込が必要となります。

7. 受講申込受付開始日時 2019年11月7日（木）午前10時から

※ お申込みは先着順にて受付を行い、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

受付開始以前に送信された「受講申込書」は、受領いたしかねますのでご注意ください。

8. 受講申込方法 **（申込先は福祉医療機構ではありません。ご注意ください。）**

WEB、またはFAXにてお申込みください。

WEBの場合は、機構ホームページにアクセスしていただき、申込フォーマットに必要事項をご入力の上ご送信ください。

（トップページ → 新着情報・お知らせ → 病院経営実務セミナー（急性期機能向け））

FAXの場合は、別添「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記FAX番号にご送信ください。

（FAX：03-3595-1119）

《申込先》 名鉄観光サービス株式会社 名鉄観光MICEセンター

9. その他

- ・受講料は、セミナー開催日14日前までに指定された口座に入金をお願いいたします（当日の現金払い不可です）。
- ・受講料に昼食代は含まれておりません。
- ・交通手段・駐車場・宿泊先等は、受講者ご自身でご準備・ご確認をお願いいたします。
- ・都合により、講師や講義内容等に変更が生ずる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

受付に関するお問い合わせ

名鉄観光サービス株式会社 名鉄観光MICEセンター

TEL：03-3595-1121

FAX：03-3595-1119

セミナー内容に関するお問い合わせ

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター

TEL：03-3438-9932

当機構の事業運営につきましては、平素より格別のご愛顧を賜りまして、心より御礼申し上げます。経営セミナーの討いただき、是非ご受講いただければ幸いです。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

2019年度 病院経営実務セミナー

(急性期機能向け)

—最新の政策・診療報酬の動向と、急性期病院の生存戦略の実践と事例—

主催：独立行政法人福祉医療機構

「地域医療構想」「医師偏在」「医療従事者の働き方改革」など、医療をとりまく施策について大きな動きが巻き起こり、国としては地域医療総合確保基金を最大限活用し、さらには診療報酬においても一定のインセンティブを与え、来るべき2040年を展望した医療提供体制の確保を進めていくものと考えられます。

それにあわせて、各医療機関においても急性期医療を提供し続けるための戦略を策定し、マネジメントをしっかりと実践することが、諸問題を解決することへの第一歩となります。

また、超高齢化社会を乗り切るためにはPFM導入による医療介護の連携といった、従前よりも質の高いワンストップでのサービスの提供が欠かせません。

本セミナーでは、急性期医療をとりまく政策動向、次期報酬改定の動向を探るとともに、成功する経営マネジメントの実践を学び、さらには介護との連携に主眼を置いた中小病院における生存戦略の事例を知ることで、これからの急性期医療についてみなさまと考えていきます。

日程・会場等

【東京会場】2020年1月24日(金)

全社協「灘尾ホール」東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビルL B階
(東京メトロ「霞ヶ関」駅から徒歩8分、「虎ノ門」駅から徒歩5分)

【大阪会場】2020年1月31日(金)

毎日新聞ビル「オーバルホール」大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル地
(JR「大阪」駅桜橋口から徒歩8分、地下鉄四ツ橋線「西梅田」駅から徒歩5分)

9:00~	受付
9:50~10:10	オリエンテーション
(大阪会場は10:00~)	開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構 ごあいさつ 公益社団法人日本医師会 (東京会場のみ)
10:10~10:55	「2020年診療報酬改定からみる医療行政の方向性(仮題)」 〈講師〉厚生労働省 保険局長 濱谷 浩樹 氏
11:00~12:10	「医療従事者の働き方改革への対応(仮題)」 〈講師〉(東京会場) 社団法人慈恵会 青森慈恵会病院 院長 丹野 雅彦 氏 〈講師〉(大阪会場) 社会医療法人ペガサス 馬場記念病院 理事長 馬場 武彦 氏
12:10~12:20	「医療貸付事業の概要について(仮題)」 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
12:20~13:20	休憩(簡易融資相談コーナー)
13:20~14:30	「成功する病院経営とは(仮題)」 〈講師〉千葉大学医学部附属病院 副病院長 井上 貴裕 氏
14:40~15:50	「地域包括ケアシステムへの対応 ~医療と介護の連携について~(仮題)」 〈講師〉社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 看護部長 前原 陽子 氏
16:00~16:30	「病院の経営状況について(仮題)」 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ チームリーダー 荒牧 登史治

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

●受講料：1名8,800円(消費税込)

受講料に昼食代は含まれません。宿泊施設や交通手段等はご自身でご準備ください。

●お申込方法：WEB、またはFAXにてお申し込みください。先着順にて受付いたします。

(福祉医療機構 トップページ → セミナー・イベント情報 → 病院経営実務セミナー)
FAXでお申し込みの場合、お申し込みから5営業日以内に受講票等をお送りいたします。

●お支払方法：セミナー開催日前に受講料のお支払いが必要です。開催日の14日前までにお振込みください。

詳細は機構ホームページ、もしくはWEBシステムに掲載しております。

本セミナーの申込受付等につきましては、「名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター」に業務を委託しております。

TEL: 03-3595-1121 FAX: 03-3595-1119



<https://www.wam.go.jp/hp>

福祉医療機構

検索

WAM

〒105-8486 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル9階
独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ セミナーチーム
TEL: 03-3438-9932 FAX: 03-3438-0371

—最新の政策・診療報酬の動向と、急性期病院の生存戦略の実践と事例—

【主催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 2020年1月24日（金）
 【会場】 新霞が関ビル・全社協灘尾ホール
 （東京都千代田区霞が関）

「地域医療構想」「医師偏在」「医療従事者の働き方改革」など、医療をとりまく施策について大きな動きが巻き起こり、国としては地域医療総合確保基金を最大限活用し、さらには診療報酬においても一定のインセンティブを与え、来るべき2040年を展望した医療提供体制の確保を進めていくものと考えられます。

それにあわせて、各医療機関においても急性期医療を提供し続けるための戦略を策定し、マネジメントをしっかりと実践することが、諸問題を解決することへの第一歩となります。

また、超高齢化社会を乗り切るためにはPFM導入による医療介護の連携といった、従前よりも質の高いワンストップでのサービスの提供が欠かせません。

本セミナーでは、急性期医療をとりまく政策動向、次期報酬改定の動向を探るとともに、成功する経営マネジメントの実践を学び、さらには介護との連携に主眼を置いた中小病院における生存戦略の事例を知ることで、これからの急性期医療についてみなさまと考えていきます。

9:00～	受付
9:50～10:10 (20分)	オリエンテーション ----- 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構 ごあいさつ 公益社団法人 日本医師会
10:10～10:55 (45分)	「2020年診療報酬改定からみる医療行政の方向性（仮題）」 〈講師〉 厚生労働省 保険局長 濱谷 浩樹 氏
10:55～11:00	休憩（5分）
11:00～12:10 (70分)	「医療従事者の働き方改革への対応（仮題）」 〈講師〉 社団法人慈恵会 青森慈恵会病院 院長 丹野 雅彦 氏
12:10～12:20 (10分)	「医療貸付事業の概要について（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
12:20～13:20	休憩（60分）～融資相談会～
13:20～14:30 (70分)	「成功する病院経営とは（仮題）」 〈講師〉 千葉大学医学部附属病院 副病院長 井上 貴裕 氏
14:30～14:40	休憩（10分）
14:40～15:50 (70分)	「地域包括ケアシステムへの対応 ～医療と介護の連携について～（仮題）」 〈講師〉 社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 看護部長 前原 陽子 氏
15:50～16:00	休憩（10分）
16:00～16:30 (30分)	「病院の経営状況について（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ チームリーダー 荒牧 登史治

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2019年度 病院経営実務セミナー（急性期機能向け）日程表

—最新の政策・診療報酬の動向と、急性期病院の生存戦略の実践と事例—

【主 催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 2020年1月31日（金）
 【会 場】 毎日新聞ビル・オーバルホール
 （大阪市北区梅田）

「地域医療構想」「医師偏在」「医療従事者の働き方改革」など、医療をとりまく施策について大きな動きが巻き起こり、国としては地域医療総合確保基金を最大限活用し、さらには診療報酬においても一定のインセンティブを与え、来るべき2040年を展望した医療提供体制の確保を進めていくものと考えられます。

それにあわせて、各医療機関においても急性期医療を提供し続けるための戦略を策定し、マネジメントをしっかりと実践することが、諸問題を解決することへの第一歩となります。

また、超高齢化社会を乗り切るためにはPFM導入による医療介護の連携といった、従前よりも質の高いワンストップでのサービスの提供が欠かせません。

本セミナーでは、急性期医療をとりまく政策動向、次期報酬改定の動向を探るとともに、成功する経営マネジメントの実践を学び、さらには介護との連携に主眼を置いた中小病院における生存戦略の事例を知ること、これからの急性期医療についてみなさまと考えていきます。

9:00～	受付
10:00～10:10 (10分)	オリエンテーション ----- 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:10～10:55 (45分)	「2020年診療報酬改定からみる医療行政の方向性（仮題）」 〈講 師〉 厚生労働省 保険局長 濱谷 浩樹 氏
10:55～11:00	休憩（5分）
11:00～12:10 (70分)	「医療従事者の働き方改革への対応（仮題）」 〈講 師〉 社会医療法人ペガサス 馬場記念病院 理事長 馬場 武彦 氏
12:10～12:20 (10分)	「医療貸付事業の概要について（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
12:20～13:20	休憩（60分）～融資相談会～
13:20～14:30 (70分)	「成功する病院経営とは（仮題）」 〈講 師〉 千葉大学医学部附属病院 副病院長 井上 貴裕 氏
14:30～14:40	休憩（10分）
14:40～15:50 (70分)	「地域包括ケアシステムへの対応 ～医療と介護の連携について～（仮題）」 〈講 師〉 社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 看護部長 前原 陽子 氏
15:50～16:00	休憩（10分）
16:00～16:30 (30分)	「病院の経営状況について（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ チームリーダー 荒牧 登史治

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

本セミナーはWEBシステムによるお申し込みをお願いしております。

WEBシステムをご利用いただくと、FAXお申込より受付・受理のご連絡がスムーズです。

詳しくは福祉医療機構ホームページ(<https://www.wam.go.jp/hp>)をご覧ください。

病院経営実務セミナー(急性期) 受講申込書

(主催 : 独立行政法人 福祉医療機構)

1. 新規 2. 内容変更 3. 参加取消

← いずれかに○をつけてください。

「2」、「3」の場合は、送付済の受講申込書をご修正のうえ、FAXにて再送ください。

1. 受講希望会場 いずれかに○をつけてください。

東京会場 2020年1月24日(金)

大阪会場 2020年1月31日(金)

2. 受講申込者

氏名	役職名	役職・職種
フリガナ		1. 医療法人役員 2. 医療法人職員 3. 社会福祉法人役員 4. NPO法人役員 5. 一般企業(福祉・医療)役員 6. 一般企業(コンサル等)役員 7. 行政等職員 8. 会計士・税理士 9. 金融機関職員 10. その他()
氏名	役職名	役職・職種
フリガナ		1. 医療法人役員 2. 医療法人職員 3. 社会福祉法人役員 4. NPO法人役員 5. 一般企業(福祉・医療)役員 6. 一般企業(コンサル等)役員 7. 行政等職員 8. 会計士・税理士 9. 金融機関職員 10. その他()

3. ご住所等

1. 勤務先

2. 自宅

← いずれかに○をつけてください。

ご住所	(〒 -)
ご送付先名称 (法人名・施設名等)	ご担当者名
電話番号 (日中ご連絡先)	FAX番号

4. 経営されている施設・事業 いずれかに○をつけてください。

1. 病院(高度急性期) 2. 病院(急性期) 3. 病院(回復期) 4. 病院(慢性期) 5. 病院(精神科)
6. 介護医療院 7. 介護老人保健施設 8. 診療所 9. 上記以外の医療機関 10. その他()

5. 融資のご利用 いずれかに○をつけてください。

1. あり 2. なし

6. ご連絡事項がある場合はご記入ください。

--

※ 本セミナーの申込受付等につきましては、「名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター」に業務を委託しております。
※ ご提出いただいた顧客情報は、福祉医療機構・業務委託先において、適切に保管・廃棄等の管理を行っており、経営サポート事業のために使用するほか、機構の他事業間で共有することがあります。詳細は当機構ホームページ「顧客情報の取扱いについて」をご覧ください。
※ 当機構は反社会的勢力との関係を遮断し、排除するため、警察等関係機関とも連携して適切に対応しています。詳細は当機構ホームページの「コンプライアンスの取組」をご覧ください。
※ お身体の不自由な方、病気やけがをされている方など、受講に際してお手伝いが必要な場合には「6. ご連絡事項がある場合はご記入ください。」欄にてお知らせください。



お申込先 FAX: 03-3595-1119

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター あて (送付書は不要です)

2019年11月7日(木) 10:00受付開始